

## (2) 学生研修

### 1 物質生命化学科

本学科では、毎年合宿研修を通じて新入生と教職員及び学生会(青藍会)との親睦を図っている。平成28年度は4月の熊本地震のためにプログラムを縮小して行ったが、平成29年度は例年と同様に1泊2日で新入生同士、また先輩との親睦を深めることを目的とした交流会、マリンスポーツ(ペーロン船)等のイベントを含む研修を行った。新入生のほぼ全員が参加し、楽しい2日間を過ごしたと思う。概要は次の通りである。

日時:平成29年6月3日(土)～6月4日(土)

場所:熊本県立あしきた青少年の家(熊本県葦北郡芦北町鶴木山)

参加学生数: 1年生82名、青藍会学生15名

参加教職員数: 17名

日程及び内容等:

[日程表]

月日(曜) 時間	6月3日(土)	6月4日(日)
7:00		
8:00		朝の集い
9:00	大学集合	学科説明(研究紹介)
10:00	大学出発	マリンスポーツ(ペーロン船)
11:00	移動	マリンスポーツ(ペーロン船)
12:00	昼食	昼食
13:00	移動	自由時間
14:00	宿泊施設到着	自由時間
15:00	ガイダンス	宿泊施設出発
16:00	講演会	移動
17:00	講演会(研究室紹介)	移動
18:00	夕食	大学到着
19:00	交流会	
20:00	交流会	
21:00	自由時間	
22:00	自由時間	

## 2 マテリアル工学科

1年次の導入科目である「マテリアル工学入門セミナー」の一環として、工場見学を実施した。本学科での学習内容に対して理解を深めるとともに、クラス内の親睦を図ることを目的としている。平成 29 年度の実施概要は以下の通りである。

日時： 2017 年 5 月 11 日(木) 12:00～12 日(金)10:00

場所： あしきた青少年の家(熊本県葦北郡芦北町鶴木山)

参加者数： 1年生 44 名 教員 2 名 職員 1 名 学外講師 1 名

日程および内容等：

時間	経路
11 日 12:00	熊本大学 発 バス移動
14:00	あしきた青少年の家 着 入所式
15:00	講演会「特許を書いてみよう」講師 栗田 真氏 (日立金属株式会社特殊鋼カンパニー)
16:00	グループ討議
17:00	入浴
18:00	夕食
19:00	グループ討議
20:00	発表会
22:00	就寝
12 日 7:00	朝食・退所式
8:00	あしきた青少年の家 出発 バス移動
10:00	熊本大学 着

### 3 機械システム工学科

本学科では、新入生の導入授業である機械システム入門セミナーの一環として、機械システムの専門科目を学ぶことの動機付けと社会に踏み出す際に必要な心構えについての教育を行うことを目的とした日帰りの研修旅行を実施している。

平成 29 年度の機械システム工学科 1 年次の研修旅行は、熊本県上益城郡益城町安永 1400 番地にある井関農機熊本製造所を見学した。

実施日：平成29年4月24日(月)

参加者：学生102名，教員4名

スケジュール：

1 年 1 組のスケジュール

11：40 ～ 12：00 集合・点呼（バス出発時刻 12：00）

12：00 ～ 13：00 バス移動

13：00 ～ 14：30 工場見学

14：30 ～ 15：30 バス移動，キャンパス到着後解散

1 年 2 組のスケジュール

13：10 ～ 13：30 集合・点呼（バス出発時刻 13：30）

13：30 ～ 14：30 バス移動

14：30 ～ 16：00 工場見学

16：00 ～ 17：00 バス移動，キャンパス到着後解散

## 4 社会環境工学科

学科の学生同士、学生と教員間の親睦を深めること、社会環境工学に関連する施設を見学し、今後の大学生活や勉学に対する意識を涵養することを目的として、1泊2日の研修を実施した。研修に先立ち、エンジニアリング・コミュニケーションの講義の中で、当該分野に詳しい学科教員より、三角西港および新天門橋に関する授業をおこなった。また、研修後の「エン・コミ」におけるプレゼンテーションに備え、あらかじめ学生をランダムに13班に分け、「三角築港」、「新天門橋」、「益城震災被害視察」のいずれかのテーマを割り振っておいた。そのため、学生は見学場所に関する予備知識と当事者意識を持って研修に臨めたのではないと思われる。

研修は、好天に恵まれ、事故なく無事に実施することができた。事後の発表会では、学生の創意工夫が随所に伺えるオリジナリティの高いプレゼンテーションが披露された。学生同士も入学直後はお互い緊張しきこちなかったが、研修を通じてリラックスでき、親睦が深まったように見えた。

**日時:** 平成29年5月14日(日)、15日(月)

**場所:** 三角港、天草青年の家、新天文橋仮設現場、ましきラボ、熊本県災害廃棄物二次仮置場

参加者: 学生 78名、教員 12名

### スケジュール

#### 5/14(日)

9:30 集合(工学部100周年記念館前)、点呼

→ 10:00 大学出発 → 12:00 三角東港到着、昼食

→ 12:45 三角東港出発 → 13:00 三角西港到着 → 14:00 三角西港出発

→ 15:00 青年の家到着 → 入所オリエンテーション → レクリエーション

→ 17:00 タベのつどい → 17:30 夕食 → 18:30 グループミーティング → 20:30 風呂 → 自由時間

→ 22:30 消灯

#### 5/15(月)

6:30 起床 → 7:10 朝のつどい・清掃 → 7:40 朝食

→ 8:45 部屋のチェック(代表者) → 9:00 青年の家出発

→ 9:40 新天門橋架設現場 → 10:40 新天門橋架設現場出発

→ 12:00 昼食(水前寺観光センター) → 13:00 出発

→ 14:00 ましきラボおよび益城周辺の被災地見学 → 15:00 熊本県災害廃棄物二次仮置場見学

→ 16:00 出発 → 17:00 大学到着、解散

## 5 建築学科

本学科では、新1年生を対象に、建築や創作活動に慣れ親しむ前段として、建築学科教員の設計による建築を含む優れた建築物を実際に見学・体験し、特別講演を含む合宿研修や登山を通じて新入生と教職員の親睦をはかり、4年間の勉学意欲を高めるために企画する重要な行事となっている。

本来、年度初めに行うべき行事であるが、授業日以外で、教員のワークライフバランス確保の観点から土日祝日を除いた日程を考慮した結果、夏期休業最終2日間となった。また、2日目恒例の登山についても、昨年度の熊本地震以来、安全確保が難しいと判断し、杵築の歴史的なまちなみ保存地区を散策する内容に変更している。

学生たちは既に仲のよい仲間ができていたので懇親の機会とは言い難かったが、講演会についてはレポート提出を課して居眠りする学生を抑制することができ、また、杵築の歴史的町並みをOBの方がご説明くださったのは刺激になったようで、学生が建築の意匠のみならず歴史的、あるいは都市計画的な観点からも興味を持ってくれたようであった。

さらに、例年よりも教員の参加が多く、教員と学生との親睦をはかることができたことは非常によかったと思う。

日時：平成29年9月25日（月）～9月26日（火）

場所：九州地区国立大学九重共同研修所

大分県玖珠郡九重町湯坪字八丁原 600-1 TEL(0973)79-2617

参加学生数：59名

参加教員数：12名

日程及び内容等：

9月26日

08:30 集合 熊本大学工学部百周年記念館前

09:00 熊本大学出発

10:30 小国町到着 建築物見学 小国ドーム、ゆうステーション、木魂館

12:00 昼食 木魂館（北里バラ）

13:00 小国町出発

13:50 研修所到着

14:00 特別講演「建築するということ」

講師：前田 哲 氏（株式会社日本設計 チーフアーキテクト）

17:30 夕食（大食堂）

18:30 入浴（男女浴室）

19:30 懇親会（大広間）

22:00 消灯

9月27日

07:30 起床

08:00 朝食（大食堂）

08:30 清掃、記念撮影

09:30 研修所 出発

11:00 杵築まちなみ見学、昼食（弁当）

14:00 杵築出発

16:00

熊本大学到着 解散

## 6 情報電気電子工学科

情報電気電子工学科一年次の合宿研修は、下記の通り4月15日(土)～16日(日)の一泊二日の日程で行った。

日時：平成29年4月15日(土)～16日(日) 場所：熊本県立天草青年の家  
参加学生数：1年生155名 参加大学院生数：16名 参加教職員数：12名

日程および内容等：

4月15日(土)		4月16日(日)	
		06:30	起床, 寝具の整理, 洗面
		07:00	朝のつどい, 清掃
		08:00	朝食
08:30	大学集合, 点呼		
		09:00	研修③
09:15	大学出発		
11:00	研修所到着	11:00	退所式
11:30	入所式(オリエンテーション)	11:30	研修所出発
		11:45	千巖山展望所駐車場到着, 昼食
12:00	昼食		
		12:30	千巖山展望所駐車場出発
		12:45	リゾラテラス天草到着
13:00	研修①		
		13:15	リゾラテラス天草出発
		14:30	西田鉄工到到着
15:00	自由時間(レクリエーション)		
		16:30	西田鉄工到着出発
16:30	連絡会※		
17:00	夕べのつどい		
17:30	夕食, 入浴	17:30	大学到着, 解散
19:00	研修②		
20:30	交流会		
22:00	就寝準備		
22:30	消灯		

## 7 数理工学科

H29年度は5月27日(土)に新入生合宿研修を行った。行先は「あんずの丘」と「熊本県立装飾古墳館」である。あんずの丘では押し花体験とおとして、1年生通しの親睦を深めようと試みた。しかし、この体験がものの20分程度で終了したため、時間が余ってしまった。次の行先まで2時間ほど時間があつたので、あんずの丘で自由行動の時間を設けることにした。1年生同士でかくれんぼなどをして仲良くしてくれたことが助かった。

次の行先である装飾古墳館ではじつに素晴らしい体験ができた。熊本で発見された古墳の説明はさることながら、「火おこし体験」が非常に印象深かった。3,4人のグループで木と板をこすり合わせて原始人のように火をおこす作業である。この合宿研修の中で、何か共同作業で達成感のあるものを取り込みたいという目論見から、この火おこし体験を盛り込んでみたのだが、これが大当たりであった。火を人力でおこすことはかなりの体力を消耗するが、その苦勞の果てに炎のきらめきを獲得できたときには、感動すら覚える。楽しいひと時であった。

月日(曜) 時間	5月 27日(土)
7:00	
8:00	
9:00	熊大出発
10:00	あんずの丘到着
11:00	あんずの丘・押し花体験
12:00	あんずの丘・押し花体験
13:00	ランチ
14:00	あんずの丘出発
15:00	熊本県立装飾古墳館到着
16:00	火おこし体験
17:00	熊本県立装飾古墳館出発
18:00	熊大到着
19:00	
20:00	
21:00	
22:00	